

株式会社 林商店
〒939-1505
南砺市長源寺77
TEL0763(22)2330
FAX0763(22)7678

社長のひとこと

「食欲の秋」ということで、旬が秋のもので今だに口に入っていないものがあります。それは「秋刀魚」です。数年前までスーパーに1尾100円程で売っていたものが、現在では倍以上になっています。今年のサンマ漁は不振が続く、昨年を大幅に下回っているとのこと。魚体も小さいようで、小さくて高いサンマは売れないみたいです。

大きくて脂ののったサンマを食しながらのビールが恋しいです！

☆今月の癒しフォト



【お問い合わせ先】

フリーダイヤル

ゼロゴミ ナエコ

0120-053-785

～10月の再生資源相場市況について～

稲刈りの香りの中で、赤とんぼが気持ちよく飛ぶ季節になりました。新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止重点等措置が解除になり、世の中に明るさが戻りつつある中、再生資源相場の市況はどうなっているのかお伝えいたします！

■古紙

古紙市況は未だ改善される見通しが立っていません。先月号でもお知らせしましたが古紙発生状況が非常に悪く改善の兆しがありません。輸出環境はやや悪化しているものの、ほぼ横ばいです。

■鉄スクラップ

下落していた鉄スクラップ相場ですが、ここにきて世界中の新型コロナウイルス感染拡大状況が改善されている影響で、スクラップへの引き合いが戻ってきています。9月下旬～10月頭にかけて反発し、3円/kg程の値上がり。また中国恒大集団の経営危機において、もし経営破綻するようなことになれば「鉄鋼業界」は大きなダメージを受けることになりスクラップ市況にも悪影響を及ぼすことになりそうです。

■ペットボトル

相場が戻り、現状の価格は30～50円/kgです。ペットは運搬と選別に時間と手間が多くなるため、お客

さまにお支払いすることができないのですが、このレベルで安定して欲しいと願います。

■非鉄スクラップ

銅は価格調整局面に入ったかと思いきや若干の反発、アルミは13年ぶりに高値を更新しました。高いものはいつか下がるというのが世の常。様々な情報をキャッチしていきます。新型コロナの陽性者が激減しています。このまま収束に向かって欲しいものです！



人類への警鐘 鳴っています～Part①

8月下旬に耳を疑うようなニュースが飛び込んできました。高緯度のグリーンランド、しかも3千メートルを超す山頂で観測史上初めて「雨が降った」というのです。グリーンランドは温暖化による氷床の融解が懸念されていますが、本当に引き返せないポイントにきたのだと痛感させられました。またそれだけではなく、今年の夏は世界中で異常気象のニュースが多かったのは皆さんも記憶に新しいかと思います。北米の熱波、西ヨーロッパの洪水、地中海

沿岸の熱波と相次ぐ山火事、日本を含む東アジアの大雨災害等、あらゆる地域で極端な現象が絶え間なく起きています。世界の平均気温は、産業革命前と比べて、すでに「1.09℃」上昇しています。1℃と聞くと、それほど大したことが無いように思えますが、実は何世紀、何千年もの間、前例がなかったほどの大きな変化です。また今後20年で上昇の値が1.5℃に達するとしています。これまで考えられていたよりも10年早くなりました。具体的には「50年に一度の暑い日」が「現在の

1.8倍」現れるというのです。夏の暑さが一段と耐えがたいものになるでしょうね。実際は、温室効果ガスの大幅削減は困難な課題であり、気温の上昇はさらに大きな数値になるシナリオが有力です。これまで環境に与えてきた影響はもちろん、将来の行く末を担っているのも、我々人間なのです。

